



令和5年度

福賀小だより



Vol.15

2023・11・15

## 奈古分校の生徒さんと花の苗植えをしました

10月26日（木）5・6校時に春の花の苗植えをしました。今回は、萩高校奈古分校の生徒さんが来校し、子どもたちと一緒に活動をしました。

年の近いお兄さん、お姉さんたちと一緒にだったので、子どもたちは、積極的に自分から話しかけ、活動している姿が見られました。

高校生の手伝いがあったおかげで、時間も予定より早く終わることができました。

夏の花を引き上げ、しばらく花壇には何も無い状態が続きましたが、また進んで花壇で水やりを行う児童の姿が見られるようになりました。

これからも主体的に花のお世話を続けてほしいものです。



## 萩地区へき地複式教育研究発表大会から

11月2日（木）の午後から、本校で令和5年度萩地区へき地複式教育研究発表大会を行いました。50人近くの方に来校していただき、授業の様子等を見ていただきました。

子どもたちは、たくさんの方が教室で授業の様子を見て、少し緊張をしているようでしたが、それぞれの課題解決に向けて、一生懸命考え、話し合っていました。

授業が終わると、参加者全員の前で、ふるさと夢太鼓の発表を行いました。会場に入場する前にみんなで「頑張るぞ！」とかけ声をかけ、演奏しました。たくさんの方々の前でしたが、力強さもあり、声もよくでていたことで大変迫力を感じました。太鼓を通して「表現力」の育成が確実にできてきていると感じました。

その後の部会ごとの研究協議でも、本校の取組の成果についてご意見をいただきました。ここでの意見を生かし、今後も子どもたちの主体的な学びに向け、尽力したいと思えます。



## 第40回福賀大農業祭りに参加しました

11月5日（日）に第40回福賀大農業祭りがありました。本校児童もオープニングのふるさと夢太鼓の披露並びに、もち米販売と来場者の肩もみを行う「孫の手屋」というお店を出して、お祭りを盛り上げました。特にふるさと夢太鼓は今年度初めて屋外ステージでの演奏で、互いの太鼓の音が聴き取りにくい中でしたが、心を合わせて、とても素敵な演奏を行うことができました。

ステージ発表が終わると、もち米販売を行いました。子どもたちの元気な呼び声もあり、もち米はすぐに売り切れしました。

もち米販売が終わると「孫の手屋」が開店し、会場に来られた方に、子どもたちは進んで声をかけ、肩もみを行いました。

その後も、花いっぱい表彰式に出たり、地域の方が出店しているお店のお手伝いをしたり、ステージで司会のお手伝いをしたりする児童もいました。

町外からも参加いただき、1000名を超える来場者で大変盛り上がったお祭りとなりました。



## 学習発表会から

11月11日（土）は学習発表会を行いました。発表の部の始めは、今年度最後のふるさと夢太鼓の演奏でした。今年最後ということもあり、みんな気持ちを合わせた迫力ある表現ができていました。続いて、2・3年生は福賀すいかについて、5・6年生は福賀盛りあげ隊で学習してきたことをダンスや元気いっぱいのセリフで表現し、来場した方々に笑顔を届けていました。また、今年度は保護者の方々もこの発表会を盛り上げようと劇を発表してくださいました。

交流の部では、楽しいゲームやお話タイムで、来場された方々としっかりとふれ合いながら、これまでの学習を通してお世話になった感謝の思いを伝えようと子どもたちは頑張りました。

福賀小学校の学習発表会は、子どもからの発信だけでなく、子ども・保護者・地域の双方向から発信のある素晴らしい発表会です。

今年度もたくさんの地域の方々・保護者のご来校いただき、盛大に行うことができました。本当にご協力ありがとうございました。